

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や画像検査データ、血液検査データを使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、これらのデータを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

切除不能肝細胞癌に対する Lenvatinib 療法：甲状腺機能の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院第3内科

【研究責任者】 日浅 陽一（第3内科 教授）

【研究の目的】

過去に受診された切除不能肝細胞癌患者さんのうち、レンビマ®で治療をうけられた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、治療経過や甲状腺機能の変化について評価する研究を行うことといたしました。この研究は切除不能肝細胞癌における有効な治療方法として期待されているレンビマ®療法での臨床経過と甲状腺機能の推移を明らかにすることを目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2018年1月から2018年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち切除不能肝細胞癌病と診断され、レンビマ®での治療を受けられた患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【本研究について】

この研究は、当施設が単独で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化の上で保存し、解析されます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院 第3内科 小泉 洋平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院第3内科 小泉 洋平

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5308